

男性消防吏員制帽仕様書

京都市消防局総務部施設課

(担当：奥西・菱野 212-6649)

第1 総則

- 1 本仕様書は、京都市消防局（以下「当局」という。）が調達する男性消防吏員制帽（以下「制帽」という。）の仕様について定める。
- 2 この制帽に使用する材料及び付属品は、全般にわたって十分検査され、本仕様書のすべてを満足するものでなければならない。
- 3 この制帽は、寸法、形状等について本仕様書に定めるものであり、傷、むら、斑点、汚れ及びその他外観を損ねるものであってはならない。
- 4 本仕様書の細部については、すべて当局の承認又は指示を受けるものとし、本仕様書に明示されていない事項についても、それが縫製上当然必要な場合は、これを施行すること。

なお、縫製上のことで疑義が生じたときは、速やかに当局と協議すること。

- 5 仕様生地について、同等品で納品を希望する場合は、同等品確認時に、生地見本（10cm四方以上。染色が必要な生地にあつては染色前、染色後いずれのものでも可とする。ただし、染色前の生地で同等品確認を受けた場合にあっては、契約後、染色後の生地について、再度同等品確認を行う。この際、同等品として認められないこととなった場合は、原則、契約解除となることに留意すること。）に加え、国内紡績メーカーによる品質証明及び出荷引受書又は国内公的機関の試験成績結果を証明する書類を当局へ提出すること。また、国内紡績メーカーの品質証明を提出する場合であっても、本仕様書の性能を満たしていることが判断できないときは、国内公的機関の試験成績結果を証明する書類を当局へ提出すること。

なお、国内公的機関の試験成績結果を証明する書類について期限までに提出できない場合にあっては、契約後に提出することを認める（契約後提出する旨の申出書を提出すること）。ただし、契約後、当該書類の確認により同等品として認められないこととなった場合は、原則、契約解除となることに留意すること。

- 6 落札業者は、契約後速やかに、染色後の生地見本（10cm四方以上、染色にあつては染色が必要な生地に限る。）、国内紡績メーカーによる品質証明及び出荷引受書並びに製作工程表を当局へ提出するとともに、承認を得ること。ただし、国内紡績メーカーの品質証明により、本仕様書の性能を満たしていることが判断できない場合は、国内公的機関の試験成績結果を証明する書類を当局へ提出し、承認を得ること。

なお、同等品で納品を希望する場合において、既に提出済みの書類については、再提出の必要はないものとする。

- 7 落札業者は、本製作に着手する前に見本を制作のうえ、当局に提出し承認を得ること。
- 8 サイズについてはサイズ表のとおりとする。
- 9 製品は、1個ずつサイズを表示した袋に入れ、当局の各所属に納品すること。

- 10 施設課在庫分以外は、袋に職員氏名を表示すること。（表示内容及び個数は、別途指示する。）
- 11 契約後 1 年以内に、主材料生地に顕著な支障を生じ又は縫製上の欠陥を生じた場合にあっては、落札業者の責任において取り替え等必要な措置を講ずるものとする。
- 12 契約後、打合せを実施する。
- 13 請求書には、物品の単価を明記すること。

第 2 調達数、納品場所及び納期

- 1 調達数（サイズ及び階級内訳については、契約後に指示する。）

1 3 0 個

- 2 納品場所（納品場所別内訳については、契約後に指示する。）

消防局本部庁舎	京都市中京区押小路通河原町西入榎木町 4 5 0 番地の 2
消防活動総合センター	京都市南区上鳥羽塔ノ森下開ノ内 9 4 番地の 4
消防学校	京都市南区上鳥羽塔ノ森下開ノ内 2 1 番地の 3
北消防署	京都市北区大宮西脇台町 1 7 番地の 2
上京消防署	京都市上京区釜座通下立売下る東裏辻町 3 9 8 番地
左京消防署	京都市左京区田中西大久保町 3 6 番地
中京消防署	京都市中京区西堀川通御池下る西三坊堀川町 5 2 1 番地
東山消防署	京都市東山区清水五丁目 1 3 0 番地の 8
山科消防署	京都市山科区西野今屋敷町 2 番地の 1 0
下京消防署	京都市下京区五条通高倉西入堺町 2 7 番地
南消防署	京都市南区西九条菅田町 4 番地の 1
右京消防署	京都市右京区太秦蜂岡町 3 6 番地
西京消防署	京都市西京区樫原佃 1 9 番地
伏見消防署	京都市伏見区竹田七瀬川町 9 番地の 1
醍醐消防分署	京都市伏見区醍醐大構町 2 8 番地

- 3 納期

令和 7 年 1 2 月 1 9 日（金）

第3 素材

区分	材料及び付属品	用途
表生地	別表のとおり	天井及び腰地紙
裏生地	ポリエステル100% トロピカル紺色	天井及び地紙前二方
裏芯地	不織布 白 10mm	地紙前二枚
裏天井	1mmモンサント半透明フィルム（小サイズ）	天井用
片布	白厚紙 帽子の天井中央前より2mm透明フィルムを取付け挿入する。	片布及び片布カバー
庇	指定型 表クラリーノ1.6mm 裏ホリ3mm 絞入り ヘリ0.5mm裏二重掛け	ヒサシ
あご紐	12mm幅 艶なし黒色	あご紐
ビン皮	Wラッセル 黒 50mm巾	汗止
耳釦	黄銅板 消しメッキ 雪型18mm 皿ネジ	あご紐止
腰枠	1.3mm厚ポリエチレン板 黒色幅50mm	腰芯
天張り	発泡ウレタン ライトロン径18mm白丸	天張り用
前立	扇形 紺色 ポリエステル	前立用
蛇腹	30幅 人絹斜子ベリ 黒 堅牢染	腰飾り
	幹部線巻き 「第5 周章」のとおり	
前章	金モール製 16枚葉 紺織台 指定どおり 取り外し式	前章
仕立	天玉なし	
縫糸	ポリエステル系 #50及び#30 縫い代15針以上（3mm）	

第4 縫製

- 1 裁断は、天井及び腰地に色違いなき様に注意すること。
- 2 縫い始め、縫い終わり箇所は、縫い返しをすること。
- 3 各部の縫い合せは、優良で縫い代が適当であること。
- 4 縫い目のとび、はずれがないこと。
- 5 糸調子は、縫い目が優良で、縫い曲がりがないこと。
- 6 各部の合票、曲線に十分注意すること。
- 7 裏天井は、裏地の上にビニールシートを縫い付け円型とし、透明ビニールにて片布入れポケット（90mm×40mm）を接着し、天井と縫い付けること。

第5 周章（周章図参照）

- 1 司監用
蛇腹組金色線巾6mm：2本
- 2 監及び正監用
蛇腹組金色線巾3mm：1本
蛇腹組金色線巾6mm：1本
- 3 司令長用

蛇腹組金色線巾 3 mm : 1 本

蛇腹組金色線巾 2 mm : 1 本

4 司令用

蛇腹組金色線巾 3 mm : 1 本

5 司令補用

蛇腹組黒色線巾 3 mm : 1 本

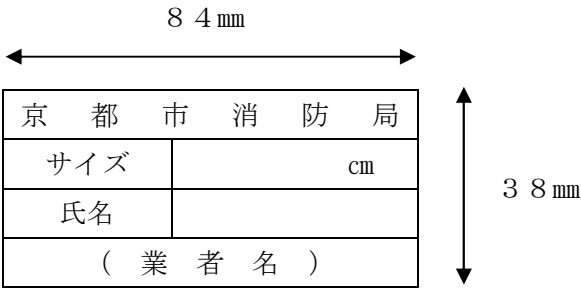
人絹斜子べり巾 1 5 mm : 2 本

表生地

別表

項 目		性 能	性 能	性 能
生地		東レ株式会社 K Z 0 0 3	トスコ株式会社 E C O 3 6 2 0 B L	株式会社チクマ K F 2 2 0 5
混紡率		ポリエステル 7 5 ± 5 % 麻 1 5 ± 5 % ナイロン 1 0 ± 5 %	ポリエステル 8 5 ± 5 % 麻 1 5 ± 5 %	ポリエステル 8 5 ± 5 % 麻 1 5 ± 5 %
番 手	経	4 0 / 2	3 6 / 1 (長織紡糸)	4 0 / 2
	緯	ポリエステル 3 0 / 2 ポリエステル・ナイロン 4 2 / 2	3 6 / 1 (長織紡糸)	4 0 / 2
組 織		平 織	平 織	平 織
密度 (本 /2.54cm)	経	7 2	5 8	6 3
	緯	5 4	4 8	5 6
質 量 (g / m ² 以上)		1 5 5	1 6 5	1 6 1
収縮率		± 1 . 5 % 以内	± 1 . 5 % 以内	± 1 . 5 % 以内
洗濯堅牢度		4 級 以上	4 級 以上	4 級 以上
色 相		指定色(淡青、濃紺)	指定色(淡青、濃紺)	指定色(淡青、濃紺)

片布

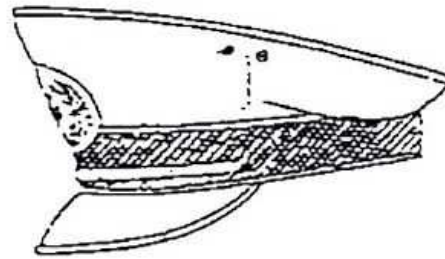
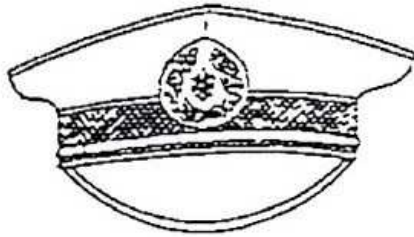


サイズ表

(単位：c m)

区分 サイズ	天井 たて	天井 よこ	まち 前中	まち 後中	腰中	ヒサシ付 長さ	ヒサシ中
5 4	2 6 . 0	2 4 . 6	6 . 5	4 . 5	4 . 5	2 4 . 5	4 . 8
5 5	2 6 . 0	2 4 . 5	6 . 5	4 . 5	4 . 5	2 4 . 5	4 . 8
5 6	2 6 . 5	2 5 . 0	6 . 5	4 . 5	4 . 5	2 4 . 5	4 . 8
5 7	2 7 . 0	2 5 . 5	6 . 5	4 . 5	4 . 5	2 4 . 5	4 . 8
5 8	2 7 . 5	2 6 . 0	6 . 5	4 . 5	4 . 5	2 4 . 5	4 . 8
5 9	2 8 . 0	2 6 . 5	6 . 5	4 . 5	4 . 5	2 4 . 5	4 . 8
6 0	2 8 . 5	2 7 . 0	6 . 5	4 . 5	4 . 5	2 4 . 5	4 . 8
6 1	2 8 . 5	2 7 . 0	6 . 5	4 . 5	4 . 5	2 4 . 5	4 . 8
6 2	2 9 . 0	2 7 . 5	6 . 5	4 . 5	4 . 5	2 4 . 5	4 . 8
許容誤差		± 0 . 2				± 0 . 5	± 0 . 2

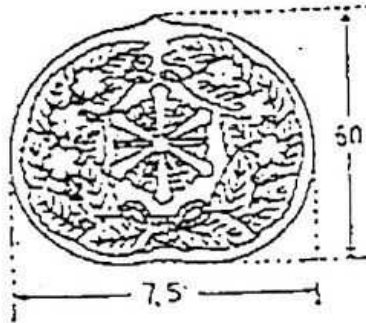
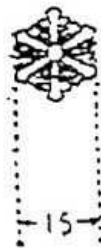
(単位：mm)



あごひも留め用
消防き章

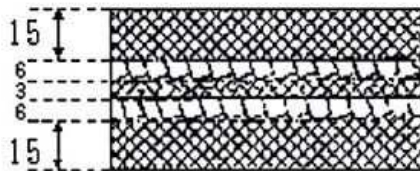
帽 章

帽蓋用
消防き章

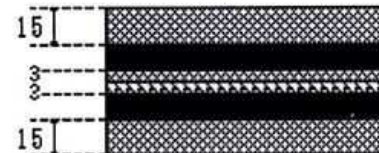


(周章)

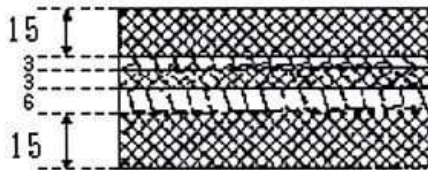
(消防司監)



(消防司令)



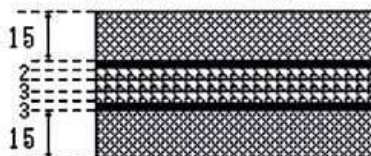
(消防正監 消防監)



(消防司令補)



(消防司令長)



(消防士長, 消防副士長及び消防士)



詳細については契約後に指示する。

女性消防吏員制帽仕様書

京都市消防局総務部施設課

(担当：奥西・菱野 212-6649)

第1 総則

- 1 本仕様書は、京都市消防局（以下「当局」という。）が調達する女性消防吏員制帽（以下「制帽」という。）の仕様について定める。
- 2 この制帽に使用する材料及び付属品は、全般にわたって十分検査され、本仕様書のすべてを満足するものでなければならない。
- 3 この制帽は、寸法、形状等について本仕様書に定めるものであり、傷、むら、斑点、汚れ及びその他外観を損ねるものであってはならない。
- 4 本仕様書の細部については、すべて当局の承認又は指示を受けるものとし、本仕様書に明示されていない事項についても、それが縫製上当然必要な場合は、これを施行すること。
なお、縫製上のことで疑義が生じたときは、速やかに当局と協議すること。
- 5 仕様生地について、同等品で納品を希望する場合は、同等品確認時に、生地見本（10cm四方以上。染色が必要な生地にあつては染色前、染色後いずれのものでも可とする。ただし、染色前の生地で同等品確認を受けた場合にあっては、契約後、染色後の生地について、再度同等品確認を行う。この際、同等品として認められないこととなった場合は、原則、契約解除となることに留意すること。）に加え、国内紡績メーカーによる品質証明及び出荷引受書又は国内公的機関の試験成績結果を証明する書類を当局へ提出すること。また、国内紡績メーカーの品質証明を提出する場合であっても、本仕様書の性能を満たしていることが判断できないときは、国内公的機関の試験成績結果を証明する書類を当局へ提出すること。
なお、国内公的機関の試験成績結果を証明する書類について期限までに提出できない場合にあっては、契約後に提出することを認める（契約後提出する旨の申出書を提出すること）。ただし、契約後、当該書類の確認により同等品として認められないこととなった場合は、原則、契約解除となることに留意すること。
- 6 落札業者は、契約後速やかに、染色後の生地見本（10cm四方以上、染色にあつては染色が必要な生地に限る。）、国内紡績メーカーによる品質証明及び出荷引受書並びに製作工程表を当局へ提出するとともに、承認を得ること。ただし、国内紡績メーカーの品質証明により、本仕様書の性能を満たしていることが判断できない場合は、国内公的機関の試験成績結果を証明する書類を当局へ提出し、承認を得ること。
なお、同等品で納品を希望する場合において、既に提出済みの書類については、再提出の必要はないものとする。
- 7 サイズについては、第7 サイズのとおりとする。
- 8 製品は、当局の各所属に納品すること。

- 9 製品は紙製の箱に入れ、品名及びサイズを記入すること。
- 10 消防局総務部施設課以外に納品する製品は、箱に職員氏名を表示すること。（表示内容及び個数は、別途指示する。）
- 11 契約後１年以内に、主材料生地に顕著な支障を生じ又は縫製上の欠陥を生じた場合にあっては、落札業者の責任において取り替え等必要な措置を講ずるものとする。
- 12 契約後、打合せを実施する。
- 13 請求書には、物品の単価を明記すること。

第２ 調達数、納品場所及び納期

- 1 調達数（サイズ内訳については、契約後に指示する。）

５個

- 2 納品場所（納品場所別内訳については、契約後に指示する。）

当局本部庁舎	京都市中京区押小路通河原町西入榎木町４５０番地の２
消防活動総合センター	京都市南区上鳥羽塔ノ森下開ノ内９４番地の４
消防学校	京都市南区上鳥羽塔ノ森下開ノ内２１番地の３
北消防署	京都市北区大宮西脇台町１７番地の２
上京消防署	京都市上京区釜座通下立売下る東裏辻町３９８番地
左京消防署	京都市左京区田中西大久保町３６番地
中京消防署	京都市中京区西堀川通御池下る西三坊堀川町５２１番地
東山消防署	京都市東山区清水五丁目１３０番地の８
山科消防署	京都市山科区西野今屋敷町２番地の１０
下京消防署	京都市下京区五条通高倉西入堺町２７番地
南消防署	京都市南区西九条菅田町４番地の１
右京消防署	京都市右京区太秦蜂岡町３６番地
西京消防署	京都市西京区檉原佃１９番地
伏見消防署	京都市伏見区竹田七瀬川町９番地の１
醍醐消防分署	京都市伏見区醍醐大構町２８番地

- 3 納期

令和７年１２月１９日（金）

第３ 形式

ハイバック丸帽子(平頭型)とする。(別図１参照)

第４ 素材

- 1 表生地

別表のとおりとする。

- 2 裏生地

ポリエステル・サテンとし、色相は黒とする

- 3 リボン

40mm幅とし、色相は黒とする。

4 ビン皮

40mm幅のレーヨンとし、色相は黒とする。

5 帽章

金モール製とし、フェルト台の中央に銀色の消防徽章を付ける。

6 片布

別図2のとおりとする。

第5 縫製

- 1 裁断は、天井及び腰地に色違いなきように注意すること。
- 2 縫い始め、縫い終わり箇所は、縫い返しをすること。
- 3 各部の縫い合わせは、優良で縫い代が適当であること。
- 4 糸調子は、縫い目が優良で、縫い曲がりがないこと。
- 5 各部の合標、曲線に十分注意すること。

第6 周章（周章図参照）

1 司監用

蛇腹組金色線巾6mm：2本

2 監及び正監用

蛇腹組金色線巾3mm：1本

蛇腹組金色線巾6mm：1本

3 司令長用

蛇腹組金色線巾3mm：1本

蛇腹組金色線巾2mm：1本

4 司令用

蛇腹組金色線巾3mm：1本

5 司令補用

蛇腹組黒色線巾 3mm：1本

人絹斜子べり巾15mm：2本

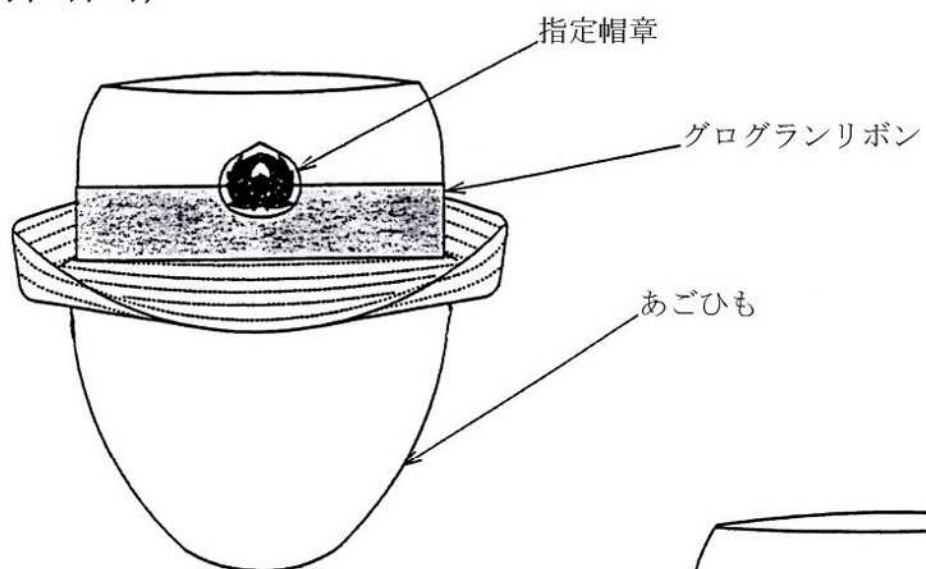
第7 サイズ（単位：cm）

サイズ	S	M	L	LL
頭周り	54	56	58	60

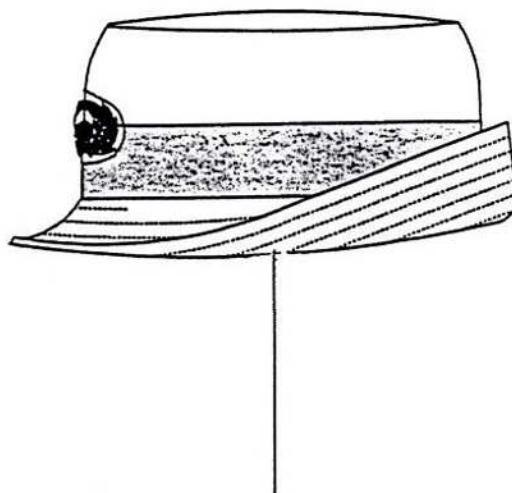
女性消防吏員制帽材料仕様（生地）

項 目		性 能	性 能	性 能
生地		東レ株式会社 K Z 0 0 3	トスコ株式会社 E C O 3 6 2 0 B L	株式会社チクマ K F 2 2 0 5
混紡率		ポリエステル 7 5 ± 5 % 麻 1 5 ± 5 % ナイロン 1 0 ± 5 %	ポリエステル 8 5 ± 5 % 麻 1 5 ± 5 %	ポリエステル 8 5 ± 5 % 麻 1 5 ± 5 %
番 手	経	4 0 / 2	3 6 / 1（長繊維糸）	4 0 / 2
	緯	ポリエステル 3 0 / 2 ポリエステル・ナイロン 4 2 / 2	3 6 / 1（長繊維糸）	4 0 / 2
組 織		平 織	平 織	平 織
密度 (本/2.54cm)	経	7 2	5 8	6 3
	緯	5 4	4 8	5 6
質 量 (g / m ² 以上)		1 5 5	1 6 5	1 6 1
収縮率		± 1 . 5 % 以内	± 1 . 5 % 以内	± 1 . 5 % 以内
洗濯堅牢度		4 級 以上	4 級 以上	4 級 以上
色 相		指定色(淡青、濃紺)	指定色(淡青、濃紺)	指定色(淡青、濃紺)

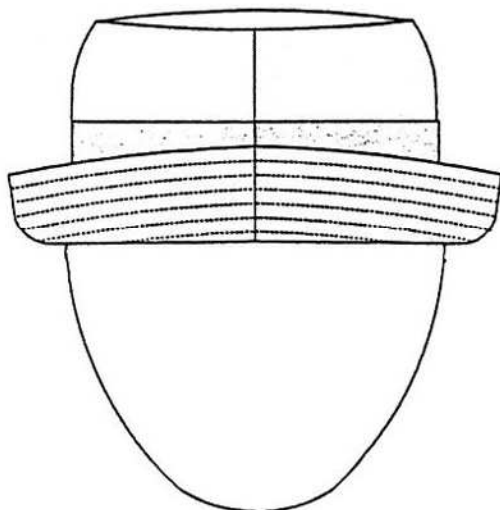
(前面図)



(側面図)



(後面図)



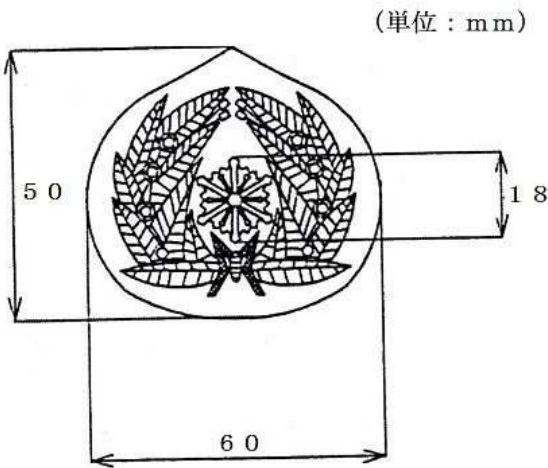
別図 2

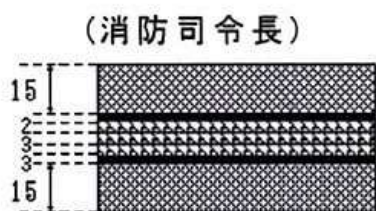
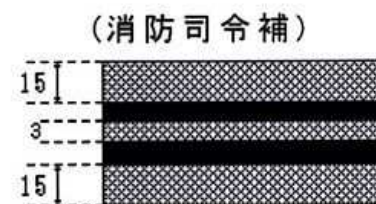
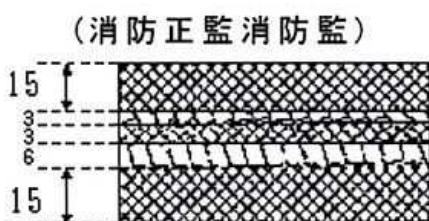
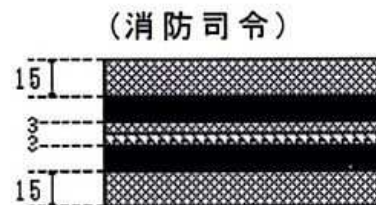
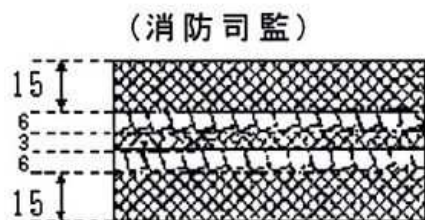
1 片布

京 都 市 消 防 局	
氏 名	
サイズ	
(業 者 名)	納

タテ 4 c m × ヨコ 6 c m

2 帽章





詳細については契約後に指示する。